

インプラント周囲炎について —SRPの研修でスキルアップを—

日時：平成25年7月28日(日)
場所：大阪ハービスプラザ研修室



平畑 なつき (緑和会DH)

みなさんこんにちは。

今回は7月28日(日)大阪ハービスプラザで開催された「日本インプラント臨床研究会 第3回関西支部研修会」の様をお伝えします。

今回の研修内容はまず歯周基本治療の概要から始まり、インプラント周囲炎の治療に関することを教わってきました。

特に、今回参加した歯科衛生士3人は5月からインプラント周囲炎についてじっくり学んできた直後の今回の研修だったので、より深いところまで追求できた研修だったように思います。

普段何気なく実施しているSRP(歯ぐきの中の歯石を除去する処置)での細かい操作方法や器具の当

て方を学び、模型にて学びを活かした実践式実習もあってかなり充実した内容でした。

教科書や文献などで力加減の具合は知ってはいるものの、専用の機械で調べてみると実際には自分の力加減が目安とされている加減の約3倍だったりと、新たな発見もありました。

SRPって本当に奥が深い！そう思った次第でした。

仕事漬けの毎日では中々スキルアップするのは難しいので、今後も可能な限り様々な研修に参加して外部の刺激を受け、スキルアップを図り、患者様によりよい診療提供ができるよう努めてまいります。

ありがとうございました。



